

オケット卓球 in ぬくもりの郷全国大会 実施要項

1. 日 時 平成24年 2月 4日 (土) 午前9時～16時(予定)
2. 場 所 こんだ薬師温泉ぬくもりの郷 宴会場
3. 競技方法 ダブルスのみ (混合も可)
4. ルール (デモンストレーションと同様ルール) 下記ルールは、オケット卓球 in ぬくもりの郷ルールとする。
 - ①この競技は卓球ラケット及びネットの代わりに風呂用の「桶」(オケット及びオケネット)を使用する。
 - ②オケットはどの面を使用してもよいが、必ず両手で持って球を打たなければならない。
 - ③予選は1試合2ゲームマッチ、決勝は3ゲームマッチの2ゲーム先取で勝利。1ゲーム11ポイント制。デユースの場合は2ポイント先取で勝利。
 - ④サーブは味方パートナーがトスした球を、自コートにバウンドをさせてから、相手コートに入れる。ただし、相手対角コートに入れる必要はない。
 - ⑤サーブは2本交代とし、トス、サーブを1本ずつ交代して行う。
 - ⑥サーブの際、競技者のトスボールをする人は、「アーユーオッケー？」と言い、打者は「オッケー」と言ってから打つ事とする。トスする競技者は、卓球台側面よりのトスボールも可能とする。
 - ⑦レシーブは交互に行う必要はなく自由とする。
 - ⑧サーブ・レシーブともチェンジコートは自由とする。
 - ⑨オケネットに球を入れてしまった場合は、相手の得点(1点)とする、但し、入るときに「オケット」と叫んだ時はノーポイント、ノーカウントとする。
 - ⑩オケネットにバウンド(複数バウンド可)した後、相手コートに入ったときはインプレーとする。
 - ⑪片手で打った場合、ドリブル(2度打ち)、自コートにバウンドする前に球がオケットに当たった場合は、その時点で反則とし相手の得点(1点)とする。
 - ⑫競技者は、素足も可とする。